

2021年度

『家庭学習の手引き』

桜台中学校学力向上推進委員会

# はじめに

子どもたちにとって、新しい時代に必要となる資質・能力のひとつに「学びに向かう力・人間性」があげられます。個人として自立し、心豊かな生活を送るためには「自ら学び自ら考える力」が肝要です。この「自ら学び自ら考える力」は、学校・家庭・地域の連携・協力のもと、育んでいくことになります。そのため、家庭では基本的な資質や能力を培っていただくことです。たとえば、早寝早起き朝ごはんの習慣化、家の手伝い、テレビやゲーム、インターネット、携帯などの使用時間のルール決定、そして家庭学習の定着などです。家庭学習充実のために、ぜひご活用願います。

また、あわせて新学習指導要領を踏まえた令和3年度学習評価について記載しておりますので、ご確認のほど宜しく願いいたします。

## 毎日の予習・復習について

### ～予習・復習の意義について～

中学校では、**自分で学習（自主学習）する意志が重要**です。小学校のように毎日宿題が出ることはありませんが、各教科の進み方によって宿題が出されます。宿題が出された場合は、丁寧に仕上げ、期日までに必ず提出しましょう。

家庭学習には予習と復習があります。

- 予習…授業の前日などに教科書を読んだり、単語を調べたりする学習のことです。
- 復習…授業が終わった後、教科書を見直す、ノートを整理する、授業でした問題をやり直す、ワークや問題集をやってみる、といった学習をいいます。特に、学校で配られるプリントやワークなどを活用しましょう。

※家庭学習時間の関係で、予習をする余裕がないときは、**復習**に力を入れましょう。

※教科書やノートを毎日持ち帰りましょう。次の日の授業予定や持ち物、宿題をメモして帰りましょう。

## ～家庭学習の仕方～

- 「机に向かって座る習慣」を付けることが大切です。
- 机の周りの整理整頓を心がけましょう。
- プリントの整理をしましょう。
- 音楽を聞きながら、テレビを見ながら、携帯を触りながらなどの「ながら勉強」はやめましょう。また、正しい姿勢で取り組みましょう。集中できる環境の方が、効果が上がります。
- 復習に力を入れましょう。  
はじめに、英単語の復習や漢字練習などの作業からはいると、学習のリズムがつかみやすくなります。
- eライブラリを活用しましょう。  
二、三年生は昨年度、一年生は4月上旬に個人ID・パスワードを配布しました。家庭学習で活用してください。当校のホームページからもアクセスできます。  
(URL <https://ela.kodomo.ne.jp/students> )
- 自学ノート、自学プリント  
自分のペースで毎日コツコツと学習を積み重ねてください。

# ～国語科での学習の仕方について～

## 予習・復習のポイント

### 予習

- ・各単元の最初の授業の前に、新出漢字を確認し、「読み・書き」ができるようにする。

### 復習

- ・授業のノートやプリントの大事な部分をまとめる。
- ・定期テストやワーク等で間違えた問題は解説を聞くこと（読むこと）を大切にする。知識問題はしっかりやり直す。
- ・問題集やeライブラリに取り組み、知識の定着と応用力を身につける。

### ※ワンポイントアドバイス

テストでは、問題用紙の問題文を読み、問われていることの意味をつかむところから始まります。「文章を読む習慣」をしっかり身につけましょう。普段から新聞や本など、身近にあるもので「読む」習慣を身につけておくことが大切です。加えて、すべて自分の言葉で説明できるようにしましょう。教科書などの言葉そのままではなく、相手がわかる言葉に変換できるようになってはじめて身についたと言えます。

SNS等で言葉を発信する機会が多くなってきていると思いますが、「漢字を使う習慣」を大切にしてください。

# ～社会科での学習の仕方について～

## 予習・復習のポイント

### 予習

事前に教科書で次の授業で習うところを読んでおきます。

### 復習

#### 《地理的分野》

- ①地名、地勢に関する用語（川、山脈、平野など）をしっかりと覚えます。
- ②略地図をフリーハンドなどで書き、場所の感覚を身につけます。
- ③世界の国や日本の都道府県の名前と位置をしっかりと覚え、国や地域ごとの特徴をつかむようにします。

#### 《歴史的分野》

- ①時代の流れをつかみます(年表を見ながら教科書を読んでみましょう)。
- ②時代ごとに特徴（政治の仕組み、人々の暮らし、文化の特徴等）をまとめてみましょう。
- ③教科書に出てくる人物の「肖像画」と「名前」を一致させ覚えます。

#### 《公民的分野》

- ①用語の意味をしっかりと確認しましょう。
  - ②図や表で表されているものを自分の言葉で説明できるようになる。
  - ③自分でテーマを決めてまとめてみましょう。
- (例) 環境問題、まちおこし、農業と食糧問題、少子高齢化、人口問題等

### ※ワンポイントアドバイス

～地理～ 地図帳をしっかりと使いこなせるようになることが大切です。知らない地名や国名が出てきたら、すぐに確かめる習慣を付けましょう。

～歴史～ 用語は時代ごとに区別して覚えるようにしましょう。人名、教科書にある重要語句は漢字で書けるようにしましょう。

～公民～ 新聞の見出しに目を通したり、ニュースを少しでも見たりしましょう。今の社会を直接に学ぶ教科です。そのことに気付けると興味が高まります。

※重要な語句をまとめ、整理しよう。

**全体を通してワークを計画的に解くこと。2回以上解くことが大切です。**

# ～数学科での学習の仕方について～

## 予習・復習のポイント

### 予習

- ① まず必ず教科書を読みます。そして、何を学ぶのかをつかみます。
- ② 例題をその解き方にそって自分でやってみます。
- ③ 難しい用語（方程式、関数、平方根、…）がある場合、チェックしてその意味を考えます。そして、授業で質問できるようにします。

### 復習

- ① 復習を中心に取り組むことが大切です。  
ノートや教科書を見ながら、授業でやった問題をもう一度やってみます。やり方が分かっていたら、参考書や問題集などの問題を解きます。とにかく、自分で考えて、紙に書くことが大切です。
- ② 間違えたときは赤ペンでチェックを入れ、どうやって解けば良いか考えたり、調べたりする。  
間違った問題を集めたノートを作り、その問題をもう一度解き、なぜ間違えたか考え、理解できるようにします。間違った答えや計算を絶対に消さないで残しておくことが大切です。
- ③ 数字を入れ替えて、再度解けるようにします。  
分からないときは先生に見てもらいましょう。
- ④ 数学学習を習慣づけます。  
問題数は1問でも数問でも良いので、1日最低10分、短時間でも頭を使って復習することが大切です。
- ⑤ eライブラリの活用  
短時間でも取り組めるので、効率よく活用しましょう。

### ※ワンポイントアドバイス

一度自分で解いた問題を、答えを隠してもう一度解く。特に間違えた問題で繰り返し行くと、同じ間違いをしなくなり、自分の力になります。

# ～理科での学習の仕方について～

## 予習・復習のポイント

### 予習

- ① 事前に教科書を読んでおくことが大切です。
- ② 授業で実験や観察・実習などの前日は、**実験のねらい・方法を読み、実験の方法をイメージしたり、結果を予想**してみます。

### 復習

- ① 復習を大切にします。教科書とノートに目を通し、その日に学んだことが理解できたかをチェックします。そして、新しく出てきた言葉があれば、その意味を理解します。（重要語句は、教科書では太字になっています。）
- ② **実験の操作等で注意することや器具の使い方をチェック**しておきます。
- ③ 公式や計算問題が出たときは、練習問題をやります。
- ④ 実験・観察の図やグラフなどの資料を読み取る力をつけましょう。
- ⑤ 授業のノートを見て復習し、ワークや問題集に取り組みましょう。
- ⑥ e-ライブラリーを活用しよう！

### ※ワンポイントアドバイス

授業に積極的に取り組むことが第一です。実験や観察などは、積極的に自分でやってみることで。また、実験や観察で何がわかるのか、結果がどうなるのかなどを自分なりの言葉で表現することが大切です。そして実験や観察の中で、自分で見たこと、体験したことを家でまとめることです。

# ～英語科での学習の仕方について～

## 予習・復習のポイント

### 予習

教科書の本文を読み、意味の分からない単語や熟語や文にしるしを付けます。

※できれば意味を調べる。

### 復習

#### ① 正しい発音で音読する

正しい発音で音読し、暗唱できれば、話す、聞く、読む、書くの4技能を鍛えることができます。（教科書のQRコードから単語や本文を聴くことができます。）

#### ② 単語や熟語をたくさん覚える

何度も音読して、ある程度覚えたら書いて覚えるとよいでしょう。

#### ③ 問題集、宿題プリント

間違えた問題を分かるようにする。友達や先生に聞くこと。

#### ④ その他の勉強方法

- ・ CDを聞いて、聞こえた音を口に出す。（シャドウイング）
- ・ NHKラジオ第2放送やEテレの英語番組を活用する。（←お勧め）
- ・ NHKの19時と21時のニュースでは、副音声で英語のニュースを聞くことができる。
- ・ 英語の映画や音楽に触れる。
- ・ ALTに話しかける。
- ・ 英検に挑戦する。

**授業がある日だけではなく、少しの時間でも**

**毎日「話したり」「読んだり」「書いたり」「聴いたり」することが大切です。**

**日々の積み重ねを大切にしましょう。**



## 令和3年度学習評価について（国語科）

### 評価の観点

評価の観点が5観点から3観点になります。

資質・能力の3つの柱に基づいて、学習指導要領の各教科等における目標や内容について、再整理されたことを踏まえて、5観点から3観点到整理されました。

観点は「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の3つをA・B・Cで評価します。

評定については5段階で評価します。

※注意…下記数値はおおよそのものです。ご了承ください。

### ○ 観点別（A・B・C）学習状況の評価

観点	評価方法	評価規準
知識・技能	定期テスト 小テスト	A：80%以上 B：40%以上 C：40%未満
思考・判断・表現	定期テスト 小テスト・課題	A：80%以上 B：40%以上 C：40%未満
主体的に学習に取り組む態度	提出物 小テスト	A：80%以上 B：40%以上 C：40%未満

### ○ 評定（5段階）について

（例）5段階評定については、次の各観点を100点満点に換算して評価を行います。

観点	教科（国語）
知識・技能	35/100点
思考・判断・表現	35/100点
主体的に学習に取り組む態度	30/100点

5・・・85点以上    4・・・65点以上    3・・・50点以上  
2・・・30点以上    1・・・30点未満

## 令和3年度学習評価について（社会科）

### 評価の観点

評価の観点が4観点から3観点になります。

資質・能力の3つの柱に基づいて、学習指導要領の各教科等における目標や内容について、再整理されたことを踏まえて、4観点から3観点到整理されました。

観点は「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の3つをA・B・Cで評価します。

評定については5段階で評価します。

※注意…下記数値はおおよそのものです。ご了承ください。

### ○ 観点別（A・B・C）学習状況の評価

観点	評価方法	評価規準
知識・技能	ペーパーテスト 授業内での課題、小テスト	A：80%以上 B：30%以上 C：30%未満
思考・判断・表現	ペーパーテスト 授業内での課題、小テスト	A：80%以上 B：30%以上 C：30%未満
主体的に学習に取り組む態度	ファイル、授業態度、小テスト、ワーク	A：80%以上 B：40%以上 C：40%未満

### ○ 評定（5段階）について

（例）5段階評定については、次の各観点を100点満点に換算して評価を行います。

観点	教科（社会）
知識・技能	30/100点
思考・判断・表現	40/100点
主体的に学習に取り組む態度	30/100点

5・・・80点以上    4・・・70点以上    3・・・45点以上

2・・・25点以上    1・・・25点未満

## 令和3年度学習評価について（数学科）

### 評価の観点

評価の観点が4観点から3観点になります。

資質・能力の3つの柱に基づいて、学習指導要領の各教科等における目標や内容について、再整理されたことを踏まえて、4観点から3観点到整理されました。

観点は「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の3つをA・B・Cで評価します。

評定については5段階で評価します。

※注意…下記数値はおおよそのものです。ご了承ください。

### ○ 観点別（A・B・C）学習状況の評価

観点	評価方法	評価規準
知識・技能	定期テスト、学力診断テスト 小テスト 行動観察	A：80%以上 B：30%以上 C：30%未満
思考・判断・表現	定期テスト、学力診断テスト 小テスト、レポート課題 行動観察	A：80%以上 B：30%以上 C：30%未満
主体的に学習に取り組む態度	提出物 レポート課題 行動観察	A：80%以上 B：30%以上 C：30%未満

### ○ 評定（5段階）について

（例）5段階評定については、次の各観点を100点満点に換算して評価を行います。

観点	教科（数学）
知識・技能	40/100点
思考・判断・表現	30/100点
主体的に学習に取り組む態度	30/100点

5・・・85点以上    4・・・65点以上    3・・・45点以上  
2・・・25点以上    1・・・25点未満

## 令和3年度学習評価について（理科）

### 評価の観点

評価の観点が4観点から3観点になります。

資質・能力の3つの柱に基づいて、学習指導要領の各教科等における目標や内容について、再整理されたことを踏まえて、4観点から3観点到整理されました。

観点は「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の3つをA・B・Cで評価します。

評定については5段階で評価します。

※注意…下記数値はおおよそのものです。ご了承ください。

### ○ 観点別（A・B・C）学習状況の評価

観点	評価方法	評価規準
知識・技能	ペーパーテスト 実験レポート作成、実験器具の扱い	A：80%以上 B：30%以上 C：30%未満
思考・判断・表現	ペーパーテスト 実験レポート作成、発表、グループ討議	A：80%以上 B：30%以上 C：30%未満
主体的に学習に取り組む態度	ノート、レポート、発言、行動観察	A：80%以上 B：40%以上 C：40%未満

### ○ 評定（5段階）について

（例）5段階評定については、次の各観点を100点満点に換算して評価を行います。

観点	教科（理科）
知識・技能	30/100点
思考・判断・表現	40/100点
主体的に学習に取り組む態度	30/100点

5・・・85点以上    4・・・70点以上    3・・・45点以上  
2・・・25点以上    1・・・25点未満

## 令和3年度学習評価について（英語科）

### 評価の観点

評価の観点が4観点から3観点になります。

資質・能力の3つの柱に基づいて、学習指導要領の各教科等における目標や内容について、再整理されたことを踏まえて、4観点から3観点到整理されました。

観点は「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の3つをA・B・Cで評価します。

評定については5段階で評価します。

※注意…下記数値はおおよそのものです。ご了承ください。

### ○ 観点別（A・B・C）学習状況の評価

観点	評価方法	評価規準
知識・技能	・文法知識を問う問題（テスト） ・長文問題（テスト） ・単語テスト	A：80%以上 B：40%以上 C：40%未満
思考・判断・表現	・表現力を問う問題（テスト） ・長文問題（テスト）・リスニングテスト ・スピーキングテスト・英作文 ・Can Do	A：80%以上 B：40%以上 C：40%未満
主体的に学習に取り組む態度	・アクティビティ ・ワーク ・授業プリント	A：80%以上 B：40%以上 C：40%未満

### ○ 評定（5段階）について

（例）5段階評定については、次の各観点を100点満点に換算して評価を行います。

観点	英語（1年）	英語（2年）	英語（3年）
知識・技能	30/100点	30/100点	30/100点
思考・判断・表現	40/100点	40/100点	40/100点
主体的に学習に取り組む態度	30/100点	30/100点	30/100点

5・・・85点以上      4・・・70点以上      3・・・40点以上

2・・・25点以上      1・・・25点未満

## 令和3年度学習評価について（音楽科）

### 評価の観点

評価の観点が4観点から3観点になります。

資質・能力の3つの柱に基づいて、学習指導要領の各教科等における目標や内容について、再整理されたことを踏まえて、4観点から3観点到整理されました。

観点は「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の3つをA・B・Cで評価します。

評定については5段階で評価します。

※注意…下記数値はおおよそのものです。ご了承ください。

### ○ 観点別（A・B・C）学習状況の評価

観点	評価方法	評価規準
知識・技能	定期テスト 実技テスト	A：80%以上 B：40%以上 C：40%未満
思考・判断・表現	定期テスト 実技テスト 鑑賞ワークシート	A：80%以上 B：40%以上 C：40%未満
主体的に学習に取り組む態度	提出物、持ち物 振り返りシート	A：80%以上 B：40%以上 C：40%未満

### ○ 評定（5段階）について

（例）5段階評定については、次の各観点を100点満点に換算して評価を行います。

観点	教科（音楽）
知識・技能	35/100点
思考・判断・表現	35/100点
主体的に学習に取り組む態度	30/100点

5・・・85点以上      4・・・70点以上      3・・・40点以上  
2・・・20点以上      1・・・20点未満

## 令和3年度学習評価について（美術科）

### 評価の観点

評価の観点が4観点から3観点になります。

資質・能力の3つの柱に基づいて、学習指導要領の各教科等における目標や内容について、再整理されたことを踏まえて、4観点から3観点到整理されました。

観点は「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の3つをA・B・Cで評価します。

評定については5段階で評価します。

※注意…下記数値はおおよそのものです。ご了承ください。

### ○ 観点別（A・B・C）学習状況の評価

観点	評価方法	評価規準
知識・技能	定期テスト 作品、ワークシート	A： 80%以上 B： 30%以上 C： 30%未満
思考・判断・表現	定期テスト アイデアスケッチ、ワークシート、レポート	A： 80%以上 B： 30%以上 C： 30%未満
主体的に学習に取り組む態度	ふりかえりシート 提出物 授業態度	A： 80%以上 B： 30%以上 C： 30%未満

### ○ 評定（5段階）について

（例）5段階評定については、次の各観点を100点満点に換算して評価を行います。

観点	全学年共通
知識・技能	35/100点
思考・判断・表現	35/100点
主体的に学習に取り組む態度	30/100点

5・・・ 85点以上 4・・・ 70点以上 3・・・ 40点以上

2・・・ 20点以上 1・・・ 20点未満

## 令和3年度学習評価について（保健体育科）

### 評価の観点

評価の観点が4観点から3観点になります。

資質・能力の3つの柱に基づいて、学習指導要領の各教科等における目標や内容について、再整理されたことを踏まえて、4観点から3観点到整理されました。

観点は「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の3つをA・B・Cで評価します。

評定については5段階で評価します。

※注意…下記数値はおおよそのものです。ご了承ください。

### ○ 観点別（A・B・C）学習状況の評価

観点	評価方法	評価規準
知識・技能	・ 定期テスト ・ 実技テスト	A：80%以上 B：35%以上 C：35%未満
思考・判断・表現	・ ラジオ体操、提出物、フォーム点など ・ 集団行動、ランニング、補強、毎回の授業でチェックをつける。	A：80%以上 B：35%以上 C：35%未満
主体的に学習に取り組む態度	・ 欠席、遅刻、忘れ物、制服見学、届け出あり体操服見学、提出物 など。	A：80%以上 B：35%以上 C：35%未満

### ○ 評定（5段階）について

（例）※以上三観定の点数をつけた上での合計点数の割合に応じて、5段階をつける。

関心点＋思考点＋技能・知識点＝80%以上・・・5

関心点＋思考点＋技能・知識点＝65%～79%以上・・・4

関心点＋思考点＋技能・知識点＝40%～64%以上・・・3

関心点＋思考点＋技能・知識点＝25%～39%以上・・・2

関心点＋思考点＋技能・知識点＝0%～24%以上・・・1



## 令和3年度学習評価について（技術家庭科）

### 評価の観点

評価の観点が4観点から3観点になります。

資質・能力の3つの柱に基づいて、学習指導要領の各教科等における目標や内容について、再整理されたことを踏まえて、4観点から3観点到整理されました。

観点は「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の3つをA・B・Cで評価します。

評定については5段階で評価します。

※注意…下記数値はおおよそのものです。ご了承ください。

### ○ 観点別（A・B・C）学習状況の評価

観点	評価方法	評価規準
知識・技能	定期テスト 実習、ワークシート、レポート	A： 80%以上 B： 30%以上 C： 30%未満
思考・判断・表現	定期テスト 実習、ワークシート、レポート	A： 80%以上 B： 30%以上 C： 30%未満
主体的に学習に取り組む態度	提出物 ワークシート、発言、行動観察	A： 80%以上 B： 30%以上 C： 30%未満

### ○ 評定（5段階）について

（例）5段階評定については、次の各観点を100点満点に換算して評価を行います。

観点	教科（技術家庭科）
知識・技能	40/100点
思考・判断・表現	30/100点
主体的に学習に取り組む態度	30/100点

5・・・ 85点以上    4・・・ 70点以上    3・・・ 40点以上

2・・・ 20点以上    1・・・ 20点未満